



令和3年

12月12日(日)

14:00開演(13:15開場)

藍住町総合文化ホール
大ホール

徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前32-1

劇団 あとむ

人生へのやさしい眼差し……アンデルセンの童話。

アニメイムとコーラスで九人の妖精が謳います。

あとむの

時間はアンデルセン



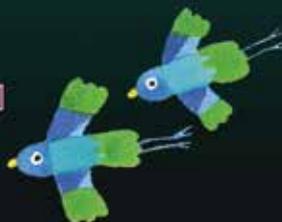
『マッチ売りの少女』

『パンをふんだ女の子』

『とうさんのすることはみんなよし』

『ある母親のものがたり』

……1幕1時間20分



- 作 ● アンデルセン
- 構成演出 ● 関矢幸雄
- 音楽 ● クニ河内
- 美術 ● 有賀二郎

♪とりかえっこ～取り替えっこ



アニメイムで遊ぶ『とうさんのすることはみんなよし』



■入場料【全席指定】：●一般／2,000円(当日2,500円) ●高校生以下／1,000円(当日1,500円)

※感染症対策により一部の座席を使用制限して販売します。※4歳以上有料。3歳までは、おうちの方のお膝でどうぞ。(お席が必要な場合は有料。)

■チケット発売日：●優先販売／10/16(土)9:00～〈藍住町の方〉

※住所が確認できるものをご持参ください。※ホールでの窓口販売のみ。

●一般販売／10/18(月)9:00～

■チケット取り扱い：藍住町総合文化ホール、電子チケット(10/18～)

問合せ 藍住町総合文化ホール TEL:088-637-3344

主催／藍住町芸術文化鑑賞事業実行委員会 協力／徳島子ども劇場



イベントホームページ

ご来場の方へお願い

- 体調不良の方はご来場をお控えください。
 - マスクの着用や手指の消毒等、基本的な感染症対策にご協力ください。
- ホールの感染症対策や公演の最新情報、電子チケットの購入はホームページでご確認ください。

◆『マッチ売りの少女』

良く知られたお話ですが、大好きなおばあさんに抱かれ、精神世界の美しさを見た幼い少女が、ただ長生きしている人間より不幸せと言えるのでしょうか…と、問いかけているのでは？



『マッチ売りの少女』

デンマークが生んだ〈童話の王様〉アンデルセン
人生への深い〈洞察〉アンデルセンの童話
それは単純なお話のなかに、生きる事への喜びを
教えています。

◆『パンをふんだ女の子』

綺麗だけれど生意気でわがままなインゲル。靴を汚さないように、ぬかるみにパンを置き、ふんで渡ろうとしました。そして沼の底に沈み、果ては地獄までおちていきます。インゲルを救ったのは誰なのでしょう…。



『パンをふんだ女の子』

この四つの作品

原作に忠実にアニメイム（表紙の写真）や、ペープサートと素劇という斬新な手法で楽しいお話にしあげました。でもなんといっても見る人の心をつかむのは、九人の俳優（妖精）が、このお話をアカペラコーラスで謳い進めていくところです。

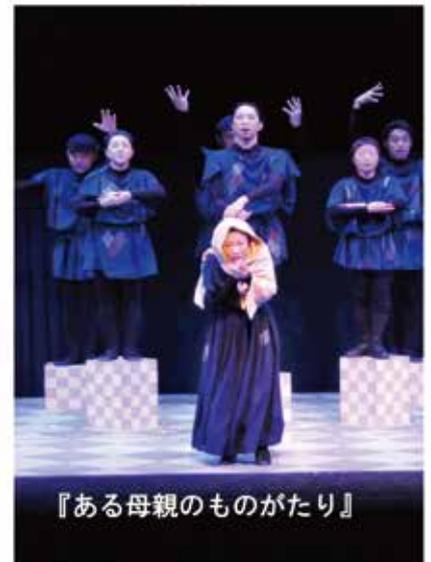
◆『とうさんのすることはみんなよし』

家でいらなくなった馬を、なにかいいものにとりかえようと、出かけたとうさん。途中、色々なものにとりかえていき、最後はくさったリンゴに…？

◆『ある母親のものがたり』

病気の子どもを死神が連れ去ります。それをひたすら追っていく母親。いばらの藪も、大きな湖も超え、盲目となり、髪は白髪となりながら死神に追いつきました。死神の温室は、人間すべて、何かの花や木です。そのなかで、母は、青いサフランの我が子を見つけるが…。

こどもにとっては楽しく、大人になってはいよいよ味わい深く。さあ、アンデルセンの世界へ！



『ある母親のものがたり』

CAST & STAFF

◇照明 エルボックス
◇人形 河野弘行 ◇衣装 秋山京子

We are ATOMIC WONDER's

楠 定憲 織田晴光 林 大介
原田邦治 野口 徹 小嶋京子
京本幸子 三浦美穂子 高橋由布子
黒木幸枝 藤石夏菜 秋山京子



アニメイムって何？

アニメイムというのは、演出家関矢幸雄氏の生み出した、アニメーションとパントマイムからの造語で、身近にある棒とボールと輪を使って、みんなの見ている前で風景や動物を空間につくっていく遊びです。他に手話や人形やロープ等も使われます。